

お西さん

2013
平成25年
11-12

連載

レンガ色の物語
新本堂にまつわるこんな話

第3回 人の集う場所として

(後篇)

前回に続いて新本堂の建物、本堂棟の中で本堂以外のところをご案内させていただきます。

この新本堂は、お念仏のみ教えを聞く道場であるという本来の意義はもちろん、地域における文化施設にもなるようにという目的も含めて設計されていきました。その目的を具体的に表されたのが、2階にある会議室です。階段を上がっていくと真っ先にある部屋です。上がり切るとドアが複数あり、それぞれに「小会議室」「中会議室」「大会議室」という札があります。実はこの会議

室、2箇所がキャスターの付いた折りたためる壁になっていて、用途に応じて仕切って部屋の広さと数を変えられ、すべての壁をなくすと最大44名収容の大会議室になります。この部屋は、目的に必要な広さで使っていただくことができます。椅子と机もありますので、講演会・習い事・会議・例会・催し・会食など、様々な文化的な活動にどうぞお使いください。ご興味のある方はお気軽に別院までご連絡ください。



2階 会議室

「なごみ」の寺 本願寺函館別院

函館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647

ホームページアドレス <http://hongwanji-h.h-tk.jp>

月忌参り
お休み

12月28日(土)~1月10日(金)
(お煤払い・除夜会・元旦会・年始参りのため)



作品展示の壁

会議室の中庭を挟んだ向こう側の廊下は、一面壁になっていますが、上に何やらレールと

何本ものワイヤーが吊るされています。この壁は、絵画や書などをこのワイヤーに吊るして展示できるようにと作られたものです。別院にお越しになった方が楽しめるように、という思いからです。これから、この壁がいつばいになるくらい「文化」で満たされたらと思います。

当別院に、皆様がお墓のようにお骨を納められるための納骨堂がずっと前からございます。もちろん本堂棟はその納骨堂

とつながっています。今回この本堂棟の2階に「記念納骨堂」が作られました。この部屋の中に50基の納骨壇が設置されました。ご懇志を300万円以上お納めくださった方にお扱い（お礼）としてお渡しさせていただいています。納骨堂への需要が増えている中で、今までの納骨堂よりも多くの方のお骨を納めることができる場所をご提供できるようにと作られました。すでに半分近くがご利用されていますので、お考えの方はぜひ一度ご覧いただければと思います。

2階から1

階へ降りります。玄関から納骨堂へと向かっていく廊下の右側には前回ご紹介しました和室などがあります。その向かい側にある襖の中は、「内堂」があります。以前の本



内堂



納骨堂

堂にもありましたが、今回この部屋の広さにふさわしい大きさのご本尊を京都のご本山からお迎えし、このような形で完成しました。朝の本堂でのお参り（晨朝）の後、この内堂に移って「浄土三部長」を順次お勤めしております。もちろんご法事などのお参りにお使いいただくことができます。本堂とはまた違う趣の内堂もぜひお使いください。

お寺にお越しになる理由はそれぞれ、さまざま理由があります。大切なのは、お寺が、お越しになった皆様が阿弥陀如来の大きな願いを感じられる場所であることだと思います。集われる皆様がそうなるよう、これからさらに作り上げていきたいと思っています。

平成26年 5月10日 大谷光真ご門主ご親修 「ご親修法要」を厳修!

「宗祖親鸞聖人750回大遠忌法要」「本堂落成慶讃法要」として行われるこの法要では、ご法名をいただく帰敬式、記念行事、記念祝賀会などを予定しております。特に、今回の新生事業ご懇志で、ご法名より先に院号をいただかれた方は、ぜひ帰敬式をお受けください。

みんなで
除夜の鐘をつきましょう。

12月
31日 火曜日
大晦日

午後
11時
より

除夜会

平成25年も残り僅か
となつてまいりました。
今年も12月31日に除
夜会をお勤めさせてい
ただきます。
冬空に響く鐘の音を聞
きながら、新たな気持
ちで新しい年をお迎え
いたしましょう。

(除夜会終了後、引き続き)



平成26年

1月1日 水曜日

午前
0時
より

元旦会

新年を迎えたことを慶び、
みなさんと盃をいただきます。

引き続き 新年のご挨拶

平成25年

宗祖親鸞聖人

報恩講

スナップ



ご講師は元副輪番の
永江竜心師



新本堂初の報恩講法要



慶びの広場



婦人会のお力
あつての報恩講



青年会ご協力のお供物作り

慶びの広場で「農朝100日参拝」
期間中に多く参拝された方を表彰。
100日連続を達成された木村紀和子さん

函館市仏教会

東日本大震災三回忌法要

9月11日午後2時30分より

函館で避難生活をされ
ている方々をお招きして、
仏教各宗派合同で法要を
行いました。

講演会では、映画『遺
体 明日への十日間』の
主人公のモデル、千葉淳
さんに当時のことをお話
しいただきました。



◆11月12日(火)
16日(土)



北海道教区 空知北組
光明寺 三栗 得生師

「秋も去り春も去りて、年月を送ること、昨日も過ぎ今日も過ぐ。……あるいは花鳥風月のあそびにもまじはりつらん。また歓楽苦痛の悲喜にもあひはんべりつらんなれども、……ただいたづらにあかし、いたづらにくらして、老いの白髪となりはてぬる身のありさまこそかなしけれ。」との御文が深く心に感じられる頃々です。続いて又、「人間界と云うのは、すべてにお

いて生滅し変化し、定まりのない無常の境界であるので、変ることのない常住の国である極楽を願うべきである。」と聞かされましても、この娑婆世界に何時までも生きていたいのがこの私です。この私に、「幸せにさせたい」とのみ仏の願いが聞こえて下されます。

い私の心を融かして下さいます。相手の心の痛みが解る、心のひだのある心模様織り変え成され、新たな心での人生劇場が転回されてまいります。いのちとひかり極みなき、み仏のやるせないお心を仰ぎ、一度限りの人生を、強く明るく精一杯、後悔のない日々を、生き抜かせて頂くばかりです。此度、その様な御縁を頂ければ幸いです。

◆12月12日(木)
15日(日)



山口教区 岩国組
教法寺 筑波 敬道師

私達は、普段の生活の中にあつて、一体どれほどの事柄を「有り難い」と受け止めているでしょうか? 「有り難い」とは、今の状況を改めて見つめた時に、この事は本来あり得ないことであつたが、様々なご縁の中に、こうした状況にあつたと感動し、感謝をし、慶び、驚いている事でしょう。

しかし、私の日頃の生活は鈍感になりがちなのかもしれません。それは、ほとんどの事柄を「当たり前」としか受け止めら

れていない事にあります。お食事を頂く事も当たり前、ついには生きている事も当たり前。……当たり前と受け止めているところには、何の感動も、感謝も、慶びも、驚きもありません。今、私達がこの手を合わせ、南無阿弥陀仏とお念仏を申す事は有り難い事なのでしようか? それとも、当たり前前事なものでしようか? 決して、当たり前前事ではなく、有り難い事と感動し、感謝し、慶び、驚きの中

に九十年の御一生を生き抜いていかれた方が親鸞聖人という方でした。この度、初めて函館別院に御縁を頂きました山口県の筑波敬道と申します。十二月十二日より十五日まで、皆様と共に改めて遇法の慶びを味わってまいりたいと思ひます。皆様の御参詣を心よりお待ちしております。

12月16日(月)の晨朝後・ご命日
法要後は別院職員の話です。



来る人

毛利 浄園

この度、9月1日付で本願寺江差別院副輪番並びに本願寺函館別院副輪番を拜命いたしました。出身は奈良県奈良市です。前任地は、本願寺札幌別院・北海道教



行く人

高倉 健司

この度、8月をもちまして本願寺函館別院並びに本願寺江差別院を退職させていただきました。

思い起こせば平成9年3月、帯広別院より函館別院に赴任しました。初日は春彼岸の最終日でした。自家用車に布団と荷物を積んでの引っ越しだった事を覚えております。当時は佐々木ご輪番の頃で、気が付けば職員は入れ替わり立ち替わり、吉村さんと岡本さん以外全員替わってしまいました。

函館別院で奉職2年目に結婚し、台町出張所の2階に引っ越してから、約10年住ませて頂きました。そ

区教務所で16年半奉職いたしておりました。

江差・函館の生活は初めてで、まだまだ慣れませんが、一日も早く皆様と親しくなれるよう頑張つてまいると思いますので宜しくお願ひ申し上げます。

江差別院に常駐いたしますが、時々函館別院へも出向きますので、気軽に声をかけくださいませ。

の間、担当地区の皆さんをはじめ、墓地をお持ちの皆様にも本当にお世話になりました。特に真冬の台町の雪かきと早朝の別院までの往復が寒く暗く大変だったことを思い出します。子供も授かり、3年半前に江差別院に赴任し、今日の私が江差別院で勤めさせて頂けるのは、函館別院で多くを学ばせて頂いたからに他なりません。本当にありがとうございます。

退職後は、室蘭の寺院に入寺することとなります。室蘭の寺院は函館別院の崇敬寺院(関係寺院)となりますので、法要の際にはまたお伺いしたいと思っております。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

参加者募集!

函館組「御同朋の社会をめざす運動」推進委員会

食・飲・寛・学 ほのぼのお念仏の集い

楽しいひとときを一緒に!

とき 12月5日(木)
ところ 啄木亭 (湯川町1丁目)

※参加希望の申し込み・詳細のお問い合わせは別院までご連絡ください。

カルチャーナイト報告

日時/10月4日(金) 17:00~21:00

函館商工会議所主催の「カルチャーナイト」に参加しました。小学生の子供さんを中心にお越しくくださった243名の方に、本堂、堀川乗経師などの展示を見ていただきました。



ジョン・ミルン氏ご子孫と森本貞子さんがご来院!

別院開基の堀川乗経師の娘、トネさん。当時来日した地質学者ジョン・ミルン氏と結婚し、イギリスに移られました。その人生は『女の海溝』という題名の本にもなりました。

10月8日ジョン・ミルン氏のご子孫にあたるノーワイクロスご夫妻と、『女の海溝』を執筆された作家の森本貞子さんが函館を訪れ、別院にお越しになりました。

台町墓地にあるジョン・ミルン氏トネ氏のお墓をお参りされたのち、本堂にご参拝されました。ご持参くださったアルバムを見せていただきますと、別院には残っていない貴重な写真が。私共も多くの学びをいただきました。



YBAはこだて

函館西部地区バル街に参加協賛!

日時/9月8日[日] 17:00~22:00



会員がスタッフとなって参加し、協賛の催しを行いました。ライトアップされた本堂の前で、僧侶職員による雅楽やご門徒さんのミュージシャンによる演奏など、様々な音楽を聴きながら飲食を愉しんでいただきました。

教化団体予定

11月・12月

仏教婦人会

◆常例仏婦の日

11月12日(火) 昼12時より

◆仏教婦人会報恩講

・物故者追悼法要

11月23日(土)

・昼12時より会食・午後1時30分より法要

◆常例仏婦の日

12月12日(木) 昼12時より

◆例会

12月23日(月) 午後1時30分より

仏教壮年会

◆例会

11月15日(金) 午後6時30分より

覚信尼会

◆研修会

11月7日(木) 午後6時30分より

◆研修会

12月予定

ボーイスカウト

◆スカウト報恩講

11月17日(日) 午後2時より

◆上進式

11月23日(土) 午後7時より

◆もちつき

12月予定

※その他、各隊の集会や舎営を予定

YBAはこだて(仏教青年会)

◆ボジョレーヌーボー試飲会

11月23日(土) 午後6時より

◆例会

12月予定

仏教に学ぶ会

み教えの部

11月28日(木) 午後6時より※予定

12月なし

お勤めの部

11月18日(月) 午後6時より※予定

12月18日(水) 午後6時より※予定

お悔やみ
申し上げます。

永代経懇志
ありがとうございます。

テレフォン 法話順番表

☎ 0138-27-2424
24時間お好きなときにいつでもご利用いただけます。

- 11月3日(日) ↓ 11月9日(土) … 田 中(輪)
- 11月10日(日) ↓ 11月16日(土) … 吉 村(副)
- 11月17日(日) ↓ 11月23日(土) … 11月常例講師
- 11月24日(日) ↓ 11月30日(土) … 毛 利(副)
- 12月1日(日) ↓ 12月7日(土) … 平 田(参)
- 12月8日(日) ↓ 12月14日(土) … 西光寺(参)
- 12月15日(日) ↓ 12月21日(土) … 永 江(参)
- 12月22日(日) ↓ 12月31日(火) … 12月常例講師
- 1月1日(水) ↓ 1月11日(土) … 田 中(輪)

ちよつと ひといき

ご門徒さんから頂いた作品を紹介させて頂きます。

拙ごと看護師と語る薬局の
つたな

自動ドアが音なく閉づる

湯浜町 土矢 成道

愛らしき子らの称えし称名の

御堂をつつむ清らかな声

万代町 山本 眞紀子

漁火の光まばゆい暗き海

白波寄せる湯の浜に見る

湯川町 勝木 ミツ子

皆さんも俳句、短歌、漫画などお寄せ下さい。

大募集

お便り

仏教に関するご質問等、どんなことでも結構です。「お西さん」にて、お答えします。

表紙

趣味の絵や写真で表紙を飾りませんか？
アマチュア・セミプロ・自薦 他薦は問いません。

あて先

函館市東川町12番12号

本願寺函館別院内 お西さん担当迄

☎ 0138-23-0647



編集後記

▼また同じ出だしですが・・・この文章、実は病院で書いています。溶連菌が喉に入り入院してしまいました。動けない高熱、救急車、点滴生活、貴重な経験でした。何とか人に迷惑をかけないように生きていこうとはしているんですが・・・全くもってできていけない私です。迷惑かけないと生きていけない、迷惑かけながら生かされている、それが自分と知らされた一週間でした。明日は退院。入院して分かったことを、がんばっていきます。

平田

▼先月(10月)は報恩講が13日、16日まで勤まっております。新本堂では初めてということもあり色々反省する所もありましたが、みなさんのご協力により、無事に終えることができました。ありがとうございます。

西嶋

墓石専門店

墓石の新築・修理

法名戒名彫刻

クリーニング

鍛冶石材店

函館市入舟町7-4

☎(0138)23-1611・FAX23-2638

暮らしの中の拝む心・敬う心を大切に、ご宗旨に添った伝統的なお佛壇から、リビングに似合う家具調まで…。幅広い品揃えて質の高い佛壇・神具をお届けしております。各種提灯を展示しています。ご来店お待ちしております。



(株) 大師堂佛壇店 函館店

函館市若松町4番11号

TEL. 0138-27-2271 FAX. 0138-27-2285

学校法人 龍谷幼稚園だより



「体験入園」

10月9日(水)龍谷幼稚園では体験入園がありました。お店屋さんごっこをして、全園児が店員さんとなって体験入園のお友達に楽しんでもらいました。「いらっしゃいませー!!」と緊張しながらも声をかけてたくさん買ってもらうことができました。また、お遊戯室では歌をうたったり、プロジェクターによる幼稚園での1年間の様子も見てもらいました。



「報恩講親子参拝」

10月14日(月)新本堂にて報恩講親子参拝がありました。荘厳な雰囲気の中、緊張しながらも献灯、献華、献供、お焼香の代表の子は落ち着いて行なうことができました。子どもたちは親鸞様へのありがたうの感謝の気持ちで、手を合わせました。その後は幼稚園にてお楽しみがあり、今回は遊戯室にてミニ運動会が開催されました。全園児がカラチームと白チームの2チームに分かれ、障害物競走やリレーなどを楽しみました。リレーは白熱して大変盛り上がりしました!



預かり保育 さんさんくらぶ

お仕事をしているお母さんや、用事でしばらくみて欲しい人のために幼稚園の保育がすんだ後、夜6時30分までお預かり致します。

- 対象→龍谷幼稚園児並びに2歳以上の弟妹
- 担当→幼稚園の先生
- 内容→保育終了後 毎日/幼稚園振替日/夏・冬休み(土曜日のみ要予約)
- 保育料→園までご連絡下さい。

心のやさしさを育む宗教保育

龍谷幼稚園 園児募集!!

電話 23-0274